



火 焼 神 事

一年間の感謝を込めてお焚きあげ

社報
あそみや

平成15年3月1日
第 32 号

発行所
阿蘇神社社務所
多良見町化屋名862
☎ 0957-43-5235

啓蟄の候

阿蘇神社

宮司 大島 大明

節分も過ぎ、暦の上では春となります。四季に恵まれた日本には、一年間を二十四等分し、それぞれに相応しい名称をつけた「二十四節気」というものがあります。

立春に始まり、大寒までの二十四節気と、その節気をさらに三等分した七十二候をみると、現在では到底理解できそうもないことがあるものの、私たちの祖先が季節の移り変わりに、自然と共に生きる人としての情感を表した思いを感じることが出来ます。

啓蟄は地中に冬眠していた虫たちが目を覚まし、地中から這い出して来るという意味で、「桃の花も咲き始め」「ひばりが鳴き始める」季節とも記されています。春を迎え今年も精一杯頑張つて何事にも取り組みたいと思います。

敬 神 生 活 の 綱 領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培ひ、太平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を発揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をかかげて向かふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期す。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、
明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと

一、世のため人のために奉仕し、
神のみこともちとして世をつくり固め成すこと

一、大御心をいただきてむつび和らぎ、
国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

恒例 節分祭終了!!

阿蘇神社恒例の節分祭が去る

二月三日午後五時より斎行されました。天候にも恵まれ、町内外から多くの参拝者が、一年間の福を求めて参拝され、多いに賑わいました。

午後五時、春を迎える節分祭の神事が行われ、宮司が氏子の一年間開運招福を祈る祝詞が奏上しました。引き続き境内の祭場では旧年中の御神札・御守・熊手などを焚き上げる火焼神事(ほやしんじ)が行われました。

境内には商工会青年部、婦人部などの店が並び、舞台では「サイ

コロゲーム」が行われました。

今年の豆撒き行事には、未(ひつじ)歳生れの年男・年女二十二人が参加され、三回に分かれて境内の特設舞台から、豆撒きを行いました。因みに当日撒かれた豆は一〇〇キ、三五〇〇袋を越えました。境内には一年間の福を求め

る人で埋まりました。最後は神社総代が舞台上がり、一年間の幸運を願って、三六五袋の餅撒きを行い、総ての節分行事を終了しました。

二〇年前に商工会が中心となって始めた節分の豆撒きも、今では

多良見町の迎春行事として定着してきました。節分行事を行うに当たり、準備から後片づけまで多くの方に協力ご支援をいただきました。また福豆の景品の提供、運営資金の協賛と多くの商社より格別のご高配を賜りました。以下に御芳名を記し、衷心より厚くお礼を申し上げます。

◆節分祭景品提供商社芳名◆

《順不同・敬称略》

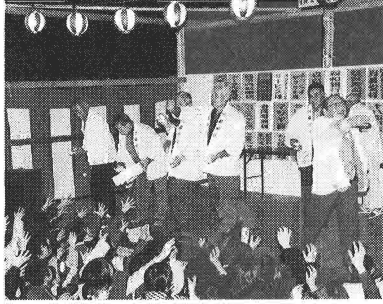
松尾べつ甲、花椿、たちばな信用金庫、ポーラ化粧品、多良見郵便局、(有)丸創建材店、井手陶器、タラミフォート、フォートハウスたち、メンテナンスサービス砂田英男、親和銀行、松新、ハンセンター、尚美堂、森田薬品、もり玩具店、

(株)ファッションハウスマツヤ、もろおか薬品、かつこちゃん、大草自動車、山崎俊明商店、近松理容院、ニツトわたなべ、寺尾電器、自然食のめぐみ、(株)アサヒ、山中板金、十善商店、スーパーあづまや、十八銀行、お菓子のおづま屋、ぶつくすヤマサキ、(有)多良見みづほ清掃社、お茶の多良見園、三伸電機、あき花彩人、喜々津ホーム、(有)前田建設、阿蘇神社、普賢寿司、のぼせもん、武田車体工業、商工会女性部、岡東サイクル、たこやきまつちゃん、(有)後田塗料商事、南部建設工業、(有)森商会、(有)北川石油店、(有)多良見碎石、多良見町商工(有)徳永自動車、総合アルミ、以上

◆節分祭特別協賛商社芳名◆

《順不同・敬称略》

共栄機械工事(株)九州支店



平成十五年 紀元祭を斉行

平成十五年の紀元祭が去る二月十一日斎行されました。紀元祭は神武天皇が奈良・橿原の宮で即位された記念の日であり、今年には皇紀二六六三年に当たります。

祭典では先人の建国の苦勞を偲びつつ、日本の将来が更に輝かしいものであることを祈念する祝詞が奏上されました。引き続き尺八愛好会会員により尺八の奉納演奏が行われました。先ず「八千代」が奉納演奏され、次いで「紀元節の歌」を尺八の伴奏に合わせ参列



尺八の奉納演奏

祝祭日には国旗を掲げて祝いましょう

者全員で声高々に斉唱し祭典を終了しました。祭典終了後、社務所で直会を開催し建国記念の日を祝いました。

紀元祭に際し以下の通り初穂料並びに献酒を賜りました。御芳名を記しお礼を申し上げます。

《敬称略・順不同》

◇初穂料◇

- ・松尾龍義・阿蘇神社奉納相撲実行委員会・溝上一盛・柴田美智子
- ・石丸隆男・山田豊明・本島光行
- ・かこい組(株) 池田忠憲・猿渡祐作・前山弘・石場照喜・富永喜志雄・高内龍士・喜々津邦楽愛好会・JAことのみ喜々津支所長
- 草野榮・森 憲一郎・大黒 貴
- ・木下 保・白石 勇・菅崎清司・関山一郎・大野 隆・山村武敏・川崎盛一・吉野 徹・前田泰政・山中季男

◇献 酒◇

- ・親和銀行多良見支店・石場照喜
- 以上

総代会便り

十二月二十三日午前九時より正月用の注連縄・門松づくりを行いました。総代会の経費削減のため、平成十二年より行われているもので、当日は神社総代会を始め、評議員の皆さま、農協青年部(犬塚秀樹会長)や一般篤志家の二十名が集まり、注連縄と門松づくりを行い、飾り付けられました。年末の多忙の中、早朝よりご協力いただいた皆さまにお礼を申し上げます。



参拝者へのお神酒 (元旦)

また、元旦午前零時に樽酒の鏡割りを行い、初詣の皆さん方全員に「御神酒」を振る舞いました。参拝者一人一人に総代の手で御神酒を注いでいる様は、まさにお正月という風情でした。お疲れさまでした。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| (株)唐 草 | (有)徳永自動車 |
| マエダ住宅(株) | 竹迫整形外科 |
| (有)たらみ印刷 | (有)鍛冶組 |
| (株)アサヒ | (株)吉川金属商事 |
| 中村医院 (有)オートショップ泰光 | (株)アール ヤマエ久野(株)長崎支店 |
| (有)喜々津青果 | 松屋眼科医院 |
| (有)やまぐち住建 | (有)多良見砕石 |
| (有)吉野企画建設 | (株)修 建設 |
| 西部ガスエネルギー(株)長崎支店 | |
| 長崎リコー(株)諫早営業所 | |
| (株)ニチポー長崎支店 | (株)森 住宅 |
| たか動物病院 | (株)長武建設 |
| 東京メタリコン(株) | (有)吉谷工業 |
| (有)石橋工業 | 山崎活魚店 |
| アート・ミヤハラ | かこい組(株) |
| 大久保クリニック | (株)森 開発 |
| マエダ和光堂 | (株)小島工作所 |
| (有)溝上建装 | 大坪写真館 |
| あづま屋 | 犬尾胃腸科外科医院 |
| (有)北島商事 | 松尾装業 |
| (有)丸創建材店 | (有)やまぐち住建 |
| やの皮ふ科 | (有)グリーンワーク |
| 大成商事 | 濱田心緑園 |
| (有)多良見みづほ清掃社 | (有)森商会 |
| 徳永建設(株) | (有)後田塗料商事 |
| 総合アルミ | 慈恵病院 |
| 神戸発動機(株)長崎工場 | |
| (有)もろおか薬品 | 喜々津美容室 |
| シンパツサンライズ(株) | 以上 |

平成十五年歌会始 御題「町」

御 製

我が国の旅重ねきて思ふかな

皇后陛下御歌

年経る毎に町はととのふ

ひと時の幸分かつがに人びとの

佇むゆうべ町に花ふる

新春恒例の「歌会始」の御儀が

一月十五日皇居の正殿「松の間」
でおこなわれました。

宮中の新年行事の最後を締めく

くる「歌会始」は、古くは「歌御

会」といい、鎌倉時代中期龜山天

皇の文永四年（一八六九年）一月一

五日に「内裏御会始」が行われた

とあります。一般の詠進が認めら

れたのは明治七年、特に優れたも

のを選歌として披露されるように

なったのが明治十二年、現在のよ

うな「歌会始」の形に定着したの

は、昭和三年からといわれます。

皇室と国民を繋ぐ「歌会始」に

参加してみませんか。

歌会始詠進要項 (抜粋)

一、お題 「幸」

幸を使用した熟語でも可

二、詠進要領

①詠進歌は、お題を詠み込んだ自

作の短歌で一人一首とし、未発
表のものに限ります。

②用紙は、半紙(習字用の半紙)と
し、毛筆で自書して下さい。

③病気又は身体障害のため自筆す
ることができない場合は以下に
よることができません。

◎代筆・ワープロやパソコンなど
を使用して印字・点字など

④書式は、半紙を横長に用い、右
半分にお題と短歌、左半分に郵

便番号、住所、電話番号、氏名
(本名・ふりがなつき)、生年月

日及び職業(なるべく具体的に)
を縦書きで書いて下さい)

無職場合は、「無職」と書い
て下さい。(以前に職業に就いた

ことがある場合は、なるべくもと
の職業を書いて下さい。

なお主婦の場合は、単に「主婦」
と書いても差し支えない。

三、注意事項

次の場合には、は失格となります。

①お題を詠み込んでいない場合

②一人で二首以上詠進した場合

③詠進歌が既に発表された短歌と
同一又は著しく類似する場合

④詠進歌を歌会始の行われる以前
に、新聞、雑誌その他の出版物

年賀状等により発表した場合

⑤二の③に記した代筆の理由書を
添えた場合を除き、同筆と認め

られるすべての詠進歌

⑥住所、氏名、生年月日、職業を
書いていないもの。その他この

詠進要領によらない場合

四、詠進の期間

郵送の場合は、消印が九月三十日
までのものを有効とします。

五、郵便のあて先

「〒一〇〇一八一― 宮内庁」
とし、封筒に「詠進歌」と書き、

詠進歌は小さく折って封入する。

六、疑問がある場合は、直接、宮
内庁式部職あてに、郵便番号、住

所、氏名を書き返信用切手を貼つ
た封筒を添えて、九月二〇日まで

に問い合わせして下さい。

◆「あそみや三十一号」の第十一

回パズルの答えは「アソミヤ」で

した。左記の方が当選となりました

たので、神社特製の記念品お送り

いたしました。

山下系子(化屋名)／酒井律子(化

屋名)／小林由美(元釜名)／山下

金作(化屋名)／池田紀子(小長井

町)／尖登喜子(化屋名)／徳永好

子(諫早市)／富永塾子(化屋名)／

森美由紀(化屋名) 以上

編集後記

以前第一鳥の横に「大杉」がそびえ
ていました。阿蘇神社のシンボル
でもあった大杉。台風で倒れ今は
その跡もありません▼先般化屋名
の後田國光氏がこの大杉の一部を
磨き上げ、神社に奉納されました
▼殿内に安置してありますので、
ご参拝の折りは是非ご覧下さい。

あそみや三十一号に以下の通り
誤りがありました。訂正をしてお詫
び申し上げます。

・三頁 新嘗祭の奉納者氏名
犬塚茂樹 ↓ 犬塚秀樹

◎大駐車場完備(阿蘇神社裏)
イーグルパチンコ
神社参拝の駐車場としてもご利用下さい